

よりよい未来をともに学び・ともに創る
ファシリテーターのための参加型アクティビティ集

人権編

—身近なところから考えよう—



はじめに…

いじめ、虐待、DV、ハラスメント、様々なマイノリティに対する差別、内戦や戦争…。残念ながら、どれもメディアで日常的に耳にする言葉です。わたしは、その後ろにある、虐げられている人々の想いや失われていく命を想像し、気持ちに寄り添うこととときに努力を要します。自分の生活には直接関係がないと思っているからかもしれません。もしくは、一つひとつに心を寄せて、受け止めきれない自信がないからかもしれません。それでも、目の前で起こる人権侵害に黙っていたくはありません。自分自身に日々ふりかかるマイクロアグレッション※に対しても声を挙げていきたいと思えます。同時に、自分自身の中にある偏見や差別意識に気づいて消えたいこともあります。理想を語りながら、人権侵害を生み出す構造に加担している自分の無知や無力を恥じる瞬間です。それでも、学び、考え、行動することで、わたしが、あなたが、みんなが生きやすい世の中につながると信じています。

「人権教育とは、万人が合意する『タテマエ』を一人ひとりの『ホンネ』に近づける努力だ」という言葉があります。「戦争なんて絶対ダメだ」けれど、外国のことには無関心でいる。「命は大切だ」けれど、豊かな生活の裏にある途上国の労働環境や隣人のネグレクト行為やDVには気がつかないふりをする。「いじめや差別は許されない」けれど、これはいじりだと思ってもうとしたり、この場のやり方だとあきらめたりする。そんな社会を、自分を変えていきたい。わたしにとって、人権教育は自分を嫌いにならないための努力です。社会をよい方へ変えていく力が微力だとしても自分にあると信じ、行動し続けたいと思えます。

まずは、身近なことから考えてできることを増やしていきたい。この本は、人権とは何かを改めて考え、いくつかの課題にどう向き合うかを共に学べる一助となることを願って作りました。難しいからこそ、できるだけシンプルに、でもあふれる思いは惜しみなく入れました。少々暑苦しく、まあまあ分厚い本になりましたが、使っていただけると幸いです。

特定非営利活動法人 NIED・国際理解教育センター

※マイクロアグレッション Microaggression

直訳すると「小さな攻撃性」。差別する意図はないのに、相手を傷つけてしまう言動を指す。その言動には人種や文化背景、性別、障害、価値観など、自分と異なる人に対する無意識の偏見や無理解が含まれていることが原因となる。

目次

国際理解教育とは	… P. 4
人権教育とはーなぜ参加型で人権教育を行うのかー	… P. 13
アクティビティ集	… P. 18
アクティビティページの見方	… P. 19
ステップ0. アイスブレイク	… P. 21
-1 名前だけの自己紹介	… P. 22
-2 頭文字で自己紹介	… P. 23
-3 自分のウリで自己紹介	… P. 24
-4 わたしはジャガイモ	… P. 25
-5 名前を呼んでボール投げ	… P. 26
-6 後出しじゃんけん、負けるが勝ちよ	… P. 27
-7 変わったところはどこでしょう？	… P. 28
ステップ1. 人権とは？～人権の大切さ～	… P. 29
-1 人権を定義しよう	… P. 30
-2 人権って、何？	… P. 32
-3 あってもいい違い・あるとよくない違い	… P. 36
-4 世界人権宣言ランキング	… P. 39
-5 新聞チェック 人権編	… P. 43
-6 もしも人権が守られなかったら	… P. 45
ステップ2. セルフエスティーム	… P. 46
-1 セルフエスティームとは何か？	… P. 47
-2 わたしを見つめる4つの窓	… P. 50
-3 傾聴	… P. 53
-4 人生の樹	… P. 54
-5 セルフエスティームのタイムライン	… P. 56
-6 セルフエスティームが高いとどうなる？低いとどうなる？	… P. 58
-7 セルフエスティームが育まれた人のもつ力	… P. 60
-8 セルフエスティームを育み合うために	… P. 62
-9 お互いの良いところを見つけよう	… P. 64
ステップ3. 多様性	… P. 66
-1 目玉焼きアンケート	… P. 67
-2 左利きの不利益	… P. 69
-3 クイズ「ところ変われば」(多様性クイズ)	… P. 72
-4 もし多様性がなかったら～多様性のメリット・デメリット～	… P. 75
-5 結婚するのが当たり前？!	… P. 77
ステップ4. 多文化共生	… P. 81
-1 バーンガ Barnga	… P. 82

-2 異文化との出会い 楽しみなこと VS 不安なこと	… P. 88
-3 日本に来たけれど	… P. 90
-4 多文化共生の好事例から学ぼう	… P. 92
ステップ5. ジェンダー	… P. 93
-1 4コマ目のセリフを考えよう	… P. 94
-2 お医者さんの話	… P. 97
-3 ジェンダーバイアス・マトリクス	… P. 99
-4 「女らしさ」と「男らしさ」	… P. 101
-5 男女格差社会の行く末	… P. 103
-6 性的少数者(セクシュアル・マイノリティ)が困っていること	… P. 105
ステップ6. なぜ人権侵害が起こるか	… P. 109
-1 シールゲーム	… P. 110
-2 三段論法の落とし穴	… P. 111
-3 多数派・少数派ゲーム	… P. 113
-4 差別を生み出す言葉、差別から生み出された言葉	… P. 117
-5 歴史から見る同和問題	… P. 120
-6 「寝た子を起こすな」は本当か?	… P. 122
-7 マイクロアグレッション	… P. 127
-8 アウティングが許される社会?	… P. 132
-9 わたしの「ふつう度」	… P. 135
-10 ふつうって何だろう?	… P. 136
-11 「ふつうが一番」に潜むもの	… P. 139
-12 なぜ人権侵害が起こるのか	… P. 142
ステップ7. 行動宣言	… P. 145
-1 スーパー人権尊重〇〇さんの1日	… P. 146
-2 多文化共生のためにできること	… P. 148
-3 理想の人権尊重コミュニティを描こう	… P. 150
-4 人権尊重社会を実現するために役立つこと・邪魔すること	… P. 152
モデルプログラム	… P. 154
-1 セルフエスティームを育み合える社会のために	… P. 155
-2 多様性について考えよう	… P. 157
-3 女らしさ・男らしさからの解放	… P. 159
-4 誰もが生きやすい社会のために	… P. 161
-5 多文化共生	… P. 163
-6 “ふつう”を見直す	… P. 165
-7 3時間で考える「人権」	… P. 167
-8 人権について考えよう	… P. 169

よく使う手法と解説	… P. 172
発表・共有の方法	… P. 184
グループの作り方・分け方	… P. 187
NIED・国際理解教育センターについて	… P. 188
参考文献	… P. 191



人権と平和：「人権の守られないところに平和はなく、平和の守られないところに人権はない」	… P. 17
参加型ワークショップの約束事「協力」「尊重」「守秘」	… P. 18
自己紹介の大切さ	… P. 21
参加者の意見を板書する時のヒント	… P. 24
Basic Human Needs とは	… P. 29
発散と収束	… P. 31
世界人権宣言とは？	… P. 35
国際人権規約	… P. 35
ランキングする意図	… P. 40
人権教育とセルフエスティーム	… P. 46
基本的自尊感情はいかにして育まれるのか	… P. 48
人権尊重はその場から	… P. 55
多文化共生って？	… P. 81
ジェンダーと差別用語	… P. 93
「個人モデル」と「社会モデル」	… P. 109
ステレオタイプ（固定観念）・偏見・差別	… P. 112
マジョリティの特権	… P. 116
同和問題（部落差別）市民意識調査報告書より	… P. 125
現代の晒し差別について	… P. 126
平和学の父「ヨハン・ガルトウング」	… P. 141
人権課題を扱うプログラムの流れ	… P. 154
アクティビティとその手法	… P. 172
時間の使い方	… P. 183
グループを解体して共有する	… P. 186

アクティビティページの見方

ステップ3. コミュニケーションスキル 25min.

いろいろな聞き方2

3 [準備物] 熱心でない聞き方カード (P.67) を封筒に入れたもの × ペア数
「相手に関心のある聞き方」を大きく書いた掲示用の紙

ねらい

- どのような態度が相手との円滑なコミュニケーションのために必要か気づく。
- 話を聞く時に、非言語的なメッセージを付け加えることによって、相手のもつ印象は異なることを知る。

進め方 [事前準備]

熱心でない聞き方カード (P.67) を4種類のカードになるよう点線で切り、封筒に入れておく。

4 1. 全員が二重の円になって座る。Fは内側の人いろいろな聞き方カードセットを入れた封筒を選んでもく。…2分

5 ▶ 内側と外側の人数を同じにする。
▶ 内側の人が封筒を常に持つこととする。

6 2. まず外側の人から「自分の好きな○○」について、相手に話を1分とする。内側の人は、封筒の中からカードを1枚引き、その指示に従って話を聞く。…2分

F 封筒の中のカードの指示に従い、お互いの話を色々な聞き方で聞いてみましょう。

▶ ○○は食べ物やスポーツなど何でもよい。
▶ 引いたカードは相手には見せません。また、この時点では封筒の中には見ません。
▶ 話すことが苦手な参加者がいる場合、事前に話す内容を準備しておくこと。この場合、「理由を話す」「好きなものを複数話してよい」など、適宜アドバイスをする。

3. 外側と内側の人が役割を交代し、[進め方2]と同様に行う。…2分

4. 2枚のカードを封筒に戻し、外側の人右に1つずれてペアの相手替え、[進め方2・3]をくりかえす。…4分

5. もう一度外側の人右に1つずれてペアを替える。話し手の内容は変わらないが、聞き手は今度は「相手に関心のある聞き方」で聞く。話し終わったら、話し手と聞き手を交代してくりかえす。…4分

▶ 「相手に関心のある聞き方」の内容は、板書または掲示するとよい。

[相手に関心のある聞き方]

- 相手の目、もしくはその下辺りを見る。
- 体全体を相手に向ける。
- うなずいたり、「なるほど」と言ったり、興味をもっている態度を示す。

7 6. 「熱心でない聞き方」「相手に関心のある聞き方」を体験してみても気づいたことや感想を共有する。…7分

[熱心でない聞き方カード]

<p>1. 無関心な聞き方をしてください ※このカードは相手には見せません</p> <ul style="list-style-type: none"> ・斜めに座ったり下を向いたりして、相手の方を見ないでください。 ・何かを手に持って手遊びをしたり、仕事をやるふりをしたりしながら聞いてください。 	<p>2. 偉そうな聞き方をしてください ※このカードは相手には見せません</p> <ul style="list-style-type: none"> ・相手の言うことを聞かなかったり、あげあしをとったりしてください。 ・ふんぞり返って座り、偉そうに「ふ〜ん」という返事をしてください。 ・途中で立ち上がり、腕組みをして相手を見下した態度をとってください。
<p>3. 否定的な態度で聞いてください ※このカードは相手には見せません</p> <ul style="list-style-type: none"> ・相手の話を、次から次へと否定してください。 ・「それ、おかしいよね」「違う違う」などと割り込んでください。 ・首をかしげたり、顔をしかめたり否定的な態度をしてください。 	<p>4. 相手の話をとってしまってください ※このカードは相手には見せません</p> <ul style="list-style-type: none"> ・相手の話を聞くフリをしながら、自分の話を割り込ませてください。 ・「それってわたしたちなら…」「それよきさあ」と、自分の話を押し付けてください。

8

9 アクティビティ後の感想

- ・ちゃんと聞いてくれないと、おしゃべり好きにはつらかった。
- ・顔が向き合っていないと、話しくなくて困った。
- ・ゲームとはいえ、無関心な態度はお互いに精神的にきつと思った。
- ・聞いてもらえないとすごく疲れた。
- ・研修とわかっていても、腹が立ってきた。
- ・うなずいたりして自分の方を見てくれると、とても話しやすかった。

10

「いろいろな聞き方1」(P.64)に、よりゲーム性を加えたアクティビティです。話し手は相手が多様な態度で聞くのかわからない分、きちんと聞いてくれない印象が強く残ります。また、「熱心でない聞き方」を先に言うことにより、「相手に関心のある聞き方」をしてもらった時の話しやすさが感じられます。

「4. 相手の話をとってしまってください」のカードの内容は、演じるのが多少難しいかもしれませんが、参加者の様子を見て、抜いても構いません。

本書の設定

本書は小学生高学年以上を対象に作られていますが、若干の調整によって全年齢を対象に実践することができます。また、所要時間の目安を統一するために、各アクティビティは参加者を30人と想定して作られています。実際には、グループ数や作業時間などを工夫することで、参加者数にこだわらず実施することができます。

アクティビティページの構成

気づきを行動へとつなぐ国際理解教育の流れに沿って、アイスブレイクから行動計画までを、次のステップ順に掲載しています。

- ステップ0：アイスブレイク
- ステップ1：人権とは？人権の大切さ
- ステップ2：セルフエスティーム
- ステップ3：多様性
- ステップ4：多文化共生
- ステップ5：ジェンダー
- ステップ6：なぜ人権侵害が起こるか
- ステップ7：行動宣言

モデルプログラム

P.154～ P.171 に、本書に掲載したアクティビティを組み合わせたモデルプログラムを掲載しています。プログラム作りの参考にしてください。



セルフエスティームとは何か？



[準備物] 資料「セルフエスティームとは」×人数

- ねらい
- セルフエスティームとは何か理解する。
 - 社会的自尊感情と基本的自尊感情について理解する。

進め方

1. 「わたしを見つめる4つの窓 (P.50)」「人生の樹 (P.54)」などの自分を見つめるアクティビティを実施する。



個人

2. Fの問いかけを受け、次の4つの視点で自分をふりかえる。…3分

- 1. あなたは、そんなわたしを「好きだ」と思いますか？
- 2. あなたは、そんなわたしを「大切だ」と思いますか？
- 3. 長所もあれば短所もあるけれど、「わたしは価値のある人間だ」と思いますか？
- 4. 「自分と同じように他者も大切だと受け止める」ことができていますでしょうか？

▶ 自分を見つめ直すだけで、特に考えたことを共有はしない。

3. 配付された資料「セルフエスティームとは」を読む。…6分



グループ

4. セルフエスティームについての感想を共有する。…6分

アクティビティ後の感想

[教員]

- ・ 自尊感情には2つあることを知った。自分はどちらかということと社会的自尊感情に左右されていることが多くあるなど感じた。
- ・ セルフエスティームという言葉のなかに、“他者のセルフエスティームを受け入れる”という意味も含まれていることを知り、やっと自分のなかに“自分のことを大切にしないと他者のことは大切にできない”という言葉の意味がスッと入ってきました。教師として、子どもと関わっていく身として、まずは自分のセルフエスティームを高め、子どもや周りの人との関わり方を大切にしていきたいです。



多文化共生の好事例から学ぼう



[準備物] A3用紙・ペンセット・好事例集5事例分1セット×グループ数
 (総務省「多文化共生事例集令和3年度版」から抜粋)
https://www.soumu.go.jp/main_content/000765992.pdf

ねらい ■ 好事例をもとに、多文化共生社会の実現に向けてのヒントを得る。

進め方



グループ

1. 多文化共生社会を創り上げるためのエッセンス(あるとよいこと・必要なこと)をA3用紙にできるだけたくさん書き出す。…5分 P.173 プレインストーミング

2. 好事例集を分け、1人1事例を担当する。…1分



個人

3. 事例を読み込み、特徴やよい点を他のメンバーに伝えるためにまとめる。…5分

F 多文化共生事例集を読み解いてまとめ、次の点をグループの他のメンバーに伝えましょう。「名称と地域・地域の背景(課題)・内容・よいところ」

▶ やり方の工夫という視点も「よいところ」の中に入れる。



グループ

4. 担当した好事例を1人1分で紹介し合う。…5分

5. 自分でまとめたり他のメンバーの発表を聞いたりした好事例を参考に、
 [進め方1]で作った成果物に新しい意見を付け加える。…5分



全体

6. 共有する。…7分

成果物例

[進め方5. 成果物に付け加えた新しい意見]

- ・外国の人が活躍できる機会・一緒に行く活動・日本人へのアプローチ・ネットワーク
- ・サポートを外国人につなげるはたらき・多様な言語、手段・言語がいない活動
- ・被支援者を支援者に変えていく仕組み



- ・多文化共生社会を創るために必要なものを考えていくアクティビティです。既に活動している事例からヒントを得てアイデアを膨らませることがポイントとなっています。
- ・事例は総務省の「多文化共生事例集令和3年度版」から抜粋するとよいでしょう。この事例集は多文化共生に関する取り組みを対象とし、地方公共団体や地域国際化協会、NPO 法人などから選ばれ作成されたものです。1事例が同程度の分量にコンパクトにまとめられており、使いやすいものとなっています。

- ・NIEDが行なったワークショップでは以下の5つの事例を取り上げました。
 No.3: 多文化が未来を拓く民設民営外国人相談窓口(埼玉県ふじみ野市)
 No.29: 夜間学習支援教室(大阪府大阪市)
 No.35: 外国にルーツをもつ若者団体の活動支援(静岡県浜松市)
 No.40: 外国人住民への防災啓発(宮城県仙台市)
 No.72: 外国人住民を含む地域住民が日常的に集い、交流する拠点(愛知県刈谷市)
 この5つを抜粋した理由は項目と主体、地域を幅広くしたことにあります。

- ・1事例につき担当者を1人とし、紹介し合う方法をとることで時間の短縮が図れます。それぞれの事例をじっくりと読み込むことに重きを置くなら、時間をとって全員が全ての事例を読む方法をとります。また、この2つの方法を併用することで、重点的に読み込んで欲しい事例は全員が読み、他のものは手分けをして読んでいく、という方法もあります。





男女格差社会の行く末



[準備物] 半模造紙・ペンセット × グループ数、資料「ジェンダー・ギャップ指数とは」 × 人数

ねらい ■ 日本の男女格差の実態について知る。

進め方



1. 資料「ジェンダー・ギャップ指数とは」を読む。… 5分
▶ 気になった部分に線を引きながら読む。



2. 気になった部分を1つだけ選び、理由と共に共有する。… 5分

3. 男女格差を放置したらどうなるかを想像する。… 10分 P.174 派生図

F 日本の男女格差が現状のまま変わらなかったら、どんなことが起こるかを考えましょう。



4. 成果物を共有する。… 3分 P.185 ギャラリー方式
▶ 自分のグループでは出なかった意見で「確かにそうだ」と思うものに★印、どうしてそうだったか分からないなど質問したいものに?マークを付ける。

5. ?マークが付いているものがあったら説明する。… 3分

6. 感想を共有する。… 5分

成果物例

[進め方3. 男女格差を放置したらどうなるか]

- ・女性の働く意欲がなくなる・男性を優先して採用する
- ・セクハラやマタハラも減らない・職業によって、男女の比率が偏ったまま
- ・少子化が進む・GDPの順位が下がり、国際的な発言力がどんどん低下する
- ・日本を出る女性が増える・ますます生きづらい社会になる・経済的に衰退する
- ・学校教育を終え、社会に出たときにギャップに耐えられず絶望する女性が増える

アクティビティ後の感想

- ・女性だけでなく、だれもが暮らしやすい社会には程遠いと思った。
- ・色々なことがつながりあっていて、男性中心の社会や制度になっていることが見えてきた。
- ・随分と平等になってきたと思っていたけれども、依然としてこんなに差があると気づいた。



- ・世界各国が男女格差の解消に取り組み、格差がなくなっていく中、日本の男女格差は、ここ20年ほぼ変化がありません。日本社会における男女格差がもたらす影響について考えるアクティビティです。
- ・政治分野ではスコアは低迷していますが、2025年10月に初の女性首相が誕生したため、2026年度の発表では改善が見込めます。毎年閣僚や議員の数などによってスコアが変動するため、最新のデータを参照し、必要に応じて補足してください。
- ・健康のサブ指標に「出生児性比」が含まれているのは、一部の国や地域で、文化的・社会的な背景から男子が優遇され、性別を理由とした中絶が行われることがあるためです。また、「健康寿命の男女比」が指標に含まれているのは、単なる寿命ではなく、医療や健康管理へのアクセスが平等であるか測るためです。これにより、男女間の健康面での格差をより正確に評価できます。



「寝た子を起こすな」は本当か？



[準備物] 模造紙・ペンセット × グループ数、資料「ある家族の話」 × 人数

ねらい ■ 差別は放置すれば忘れ去られてなくなるのか検証する。

進め方



1. 模造紙の中央に「もし差別を教えなかったらどうなるか」と書き、派生図を書く。… 10分 P.174 派生図

F

同和問題について、よくこんな声を聞きます。「そっとしておけば、年月が経つうちに差別は自然となくなるのではないか。学校などで教えるから、この問題について知っている人がなくならず、差別が続いていくのではないか。」本当にそうでしょうか。考えたいと思います。



2. 成果物を共有する。… 5分 P.185 回し読み
▶ そうだな、なるほどと思うところに個人で★印を付ける。

3. 気づいたこと、感想を共有する。… 7分



4. 資料「ある家族の話」を読む。… 3分
▶ 気になったところには下線を引く。



5. 感想を共有する。… 4分



6. グループでどんな話が出たか共有する。… 5分
7. Fは次の“後日談”を音読する。… 2分

「弟は、意志の強い人でした。周囲の反対にも関わらず、彼は諦めませんでした。両親を少しずつ説得していき、結婚までこぎ着けたのです。もちろん私には異論があるはずがありません。妹の将来を心配する気持ちは残りましたが、もし弟の結婚が理由で私の将来に何かがあっても、決して、口が裂けてもそのことは何も言わない、そう誓ったことは覚えています。あれから何年もの月日が経ちました。結論から言うと、その後、2人の結婚が私たちの人生に影を落とすことは今のところありません。私も妹も何事もなく結婚や就職もしましたし、弟も含めて私たちの子どもたちも同様です。弟には、感謝をしています。なぜなら、もう少しのところで、私たちは差別される側から差別する側になるところだったからです。差別は恐ろしいものです。いつ、どんな形で人の心に入り込んでくるか分からない。そう、思っています。」

成果物例

[進め方 1.]
もし差別を教えなかったらどうなるか？



3時間で考える「人権」

所要時間

3時間

ねらい

- 人権とは何かを知る。
- 人権侵害の現状とその理由を理解する。
- 人権尊重社会を創るための行動計画を立てる。

参加者

小学校職員研修 16名

展開

1. 人権とは何か知り、共通認識をもつ
2. 人権の大切さについて気づき、人権を取り巻く現状を知る
3. 人権侵害の理由について考える
4. 人権尊重社会を創るためにはどうすればよいか考える

進め方

1. 人権とは何かを知り、共通認識をもつ

1. アイスブレイク&グループ分け … 5分

- 歩き回ってじゃんけんを行い、3回あいこになった人から抜けて4人ずつのグループに分かれる。

2. アイスブレイク：自己紹介「3つはホント、1つはウソ」

(別冊：コミュニケーション編 P.39) … 20分

- 自己紹介にウソを交えることで、お互いに興味をもつ。

3. 人権って、何? (P.32) … 20分

- 世界人権宣言を読んで、人権とは何か理解する。

2. 人権の大切さについて気づき、人権を取り巻く現状を知る

4. もしも人権が守られなかったら (P.45) … 25分

- 人権の守られない世界を想像し、人権の大切さを考える。

5. 日本の、世界の人権問題 … 25分

- ねらい：日本にも世界にも人権問題はたくさんあることに気づく。

① グループ：現在、日本や世界で起こっている人権問題には何があると思うか、具体的に書き出す。  P.183 指標作り

② グループ：1グループ1日分の新聞を読み、人権問題だと思うことを付け足す。

③ 全体：共有する。  P.185 ギャラリー方式

3. 人権侵害の理由について考える

6. 後出しじゃんけん、負けるが勝ちよ (P.27) … 10分



- 後出しじゃんけんで、3回負けた人から並び、8人×2グループに分ける。

7. 多数派・少数派ゲーム [進め方1～6] (P.113) … 15分

- 指示カードに従って行動し、多数派と少数派を疑似体験する。

8. ジェンダーバイアス・マトリクス (P.99) … 15分
 - 社会的性差にまつわるイメージとその根拠について考える。
9. お医者さんの話 (P.97) … 15分
 - 職業にまつわる性差に関するイメージについて考える。
10. 「寝た子を起こすな」は本当か? (P.122) … 20分
 - 同和問題を例に、一見収まりつつあるように見える差別を放置しておく、その差別が本当になくなるかどうかを検証する。

4. 人権尊重社会を創るためにはどうすればよいか考える

11. 人権尊重社会を創るために … 10分
 - ねらい：人権尊重社会実現のための行動計画を立てる。
 - ① グループ：人権尊重社会を創るために教員として自分のできることを考える。
 P.173 ブレインストーミング
 - ② 個人：自分が今日から取り組みたいこと3か条をA4用紙に書き出す。
 P.183 指標作り
 - ③ グループ：発表する。

成果物

[参加者の感想]

- ・ 人権意識を高め、育て合うことが、みんなの幸せにつながるんだと改めて考えさせられました。自分の周りの人たちから少しずつでも幸せになっていき、それがやがて社会全体に広がる。そして世界平和にもつながる。そういう責任の一端を担っているんだという意識をもって、子ども達と向き合っていかなければいけないと思いました。
- ・ 身近なことから、できることから始めたいと思いました。担任している自分のクラスをいじめや、差別、いがみあいなどのないクラスにしていきたいと思います。そのために、風通しのよい環境づくり、みんなが肯定的に認め合える仲間関係づくり、失敗もみんなで補っていけるような空気づくりを心がけたいと思います。
- ・ 人権問題とされていることの多さと、自分の身近であることに気づいていない事に驚きました。その中で、人権とは何かをきちんと学ぶことが人権問題と向き合う第一歩であると感じました。世界人権宣言に基づき、人権は守られているものであると同時に自ら守っていく義務があるということなど初めて知ることも多く、とても勉強になりました。



- ・ 小学校教員の研修でのプログラムです。教員向けなので、多少時間は短く見積もっています。ただ、内容的には小学生対象でも十分に行うことができます。
- ・ 基本的な流れは、P.169 に掲載したモデルプログラム「人権について考えよう」と同じです。アクティビティを簡単にしたり、入れ替えたりして3時間にしてあります。
- ・ [進め方8] ジェンダーバイアス・マトリクスの直後に [進め方9] お医者さんの話を行っても、それでも多くの人が正解にたどり着きません。すり込まれたイメージはなかなか払拭できない場合が多いのです。
- ・ 自分が人権侵害に加担していることはないのか、いつも敏感でいてほしいという願いを込めて、この研修を行いました。

NIED・国際理解教育センターについて

CHANGE IS POSSIBLE!

変えたいことがある！それがよりよい未来の出発点！

私たちは学ぶことで、変わることができる。
学びあい関わりあうことで、変えることができる。
あなたが今、変えたいものは何ですか？
人権と環境が守られ、自立と共生を支えあう
よりよい未来のために、NIED・国際理解教育センターは
変化のプロセスを支援します。



NIEDの活動について

NIED・国際理解教育センターは、1997年から東海地域で国際理解教育の実践・推進を一貫して担い、JICA、自治体、教育委員会、大学、小・中・高等学校、NPO 等からの依頼に応え、自主事業と合わせて年間150回以上のワークショップ（研修・講座・会議運営）を提供しています。

研修のテーマは、国際理解系（開発・国際理解、SDGs、国際交流、多文化共生など）、人権系（人権、男女共生、子ども、自己・コミュニケーション、平和など）、環境系（環境、ESDなど）、まちづくり・団体支援系（まちづくり、ボランティア、組織運営、ファシリテーションなど）と幅広く、年間延べ 3,000 人以上の学び合いを支援しています。

NIEDの基本情報 ※NIED(ニード)= Nagoya Institute of Education for Development の略

団体名 特定非営利活動法人 NIED・国際理解教育センター

連絡先 TEL.070-5333-5566 MAIL.nied@love-hug.net

代表理事 伊沢 令子

副代表理事 田口 裕晃、鉄井 宣人

事務局長 川合 眞二

会員数 43名（2025年6月現在）

設立年 1997年／法人登記 2003年9月11日

在籍ファシリテーター

合計 27名（2025年6月現在）

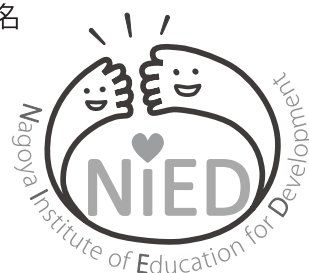
① 研究員：②③を経て指導者研修の実績がある者 … 12名

② 研究員候補：③を経て一般向け講座の実績がある者 … 10名

③ NIED が自主的に行う基礎講座ファシリテーター経験者 … 4名

NIEDのロゴマーク

ハートは「わたし・心・愛・自尊感情」を、両手は「あなたとの対話」を、全体の輪は「よりよい未来を共に創るみんなの参加・協力」を表現しています。



NIEDのビジョン・ミッション・バリュー

■ ビジョン… ミッションの先に目指す社会像

よりよい未来を、こどももおとなも、ともに学び・ともに創る社会をめざします。

■ ミッション… 団体としての使命

ビジョン実現のために、「国際理解教育」の実践として、次のことに取り組み続けます。

- ① 社会の課題に気づき、人権・環境・平和を守る価値観や行動力を育みます。
- ② 自分、他者、社会に関わるスキルを培い、社会に対する効力感を育みます。
- ③ 様々な教育現場で、参加型の人権教育・環境教育・平和教育などを広め、またその担い手を養成します。
- ④ 様々な地域やテーマの場で、参加と対話によるコミュニティづくりを進め、またその担い手を養成します。
- ⑤ ミッションに関する調査・研究をし、広くアドボカシー活動を行います。

■ バリュー… ファシリテーターとしての大切にしている価値観・こだわりどころ

尊厳と信頼：ひとり一人が大切な存在であり、力があると信じること。

願いと選択：何をめざすか、どう行動するかを問い続けること。

教育と実践：ファシリテーターであると同時に、学び続ける実践者であること。

※カギ括弧の「国際理解教育」は、一教育分野としての国際理解教育を指すものではなく、ここに掲げたビジョン、ミッション、バリューを实践、推進する活動全体を指すものである。当団体の名称も同義である。

NIEDが執筆・協力した主な教材



『ファシリテーターのための参加型アクティビティ集 コミュニケーション編 - 他者と関わる力を育もう』

特定非営利活動法人 NIED・国際理解教育センター、2018年



『国際理解教育教材マンガジヤ～アジアのマンガから世界を見よう～』

公益財団法人名古屋国際センター・独立行政法人国際交流基金
2008年2月



『国際理解教育教材「世界の国を知る・世界の国から学ぶわたしたちの地球と未来」活用マニュアル Ver.2』

公益財団法人愛知県国際交流協会
2013年2月



『教室から地球へ 開発教育・国際理解教育 虎の巻 - 人が育ち、クラスが育ち、社会が育つ』

開発教育国際理解教育アクションプラン研究会編、独立行政法人国際協力機構中部国際センター、2006年8月



『国際理解教育教材「世界の国を知る・世界の国から学ぶわたしたちの地球と未来」(120カ国分)』

公益財団法人愛知県国際交流協会



『環境学習実践者向けESDガイドブック「ESD はじめの一步」』

名古屋市環境局
2015年3月